

第36回福井県公民館セミナー〔前期〕

1. 趣 旨 公民館等は、これまで「つどう」「まなぶ」「むすぶ」をキーワードに、人づくり・地域づくりの拠点としての役割を担ってきた。社会状況の変化や多様性の時代を迎えた今、新たな視点での公民館等の活動を推進していくことが必要である。

今回のセミナーでは、住民が地域づくりの楽しさや面白さを見出し、自己有用感を得ることができる事業のつくり方や進め方を実践事例に学び、参加者同士の意見交換を通して、魅力ある公民館活動を展開するために大切なことについて考える。

2. テーマ



みんなワクワク♥地域を元気にするしかけ！

3. 期 日 令和7年6月27日（金）10時～15時40分

4. 会 場 福井県立図書館 多目的ホール
〒918-8113 福井市下馬町 51 - 11
電話（0776）33-8660



5. 主 催 福井県公民館連合会

6. 後 援 福井県教育委員会、福井県市長会、福井県町村会（予定）

7. 参加者 最大 80 名

公民館長 コミュニティセンター長 公民館主事 コミュニティセンター主事
社会教育主事 公民館等担当職員

8. 講 師 浜松市中央区まちづくり推進課 主任 / 社会教育士

野嶋 京登（のじま きょうと）氏

令和7年3月まで浜松市富塚協働センター勤務

令和5年8月「地方公務員アワード2023」を

公民館職員で初めて受賞



9. 日 程

9：30～	受付
10：00～10：10	開講式
10：10～12：00	講義（質疑応答）
12：00～13：00	昼食・休憩
13：00～15：30	グループワーク ～みんなの実践事例をシェアしよう～
15：30～15：40	閉講式



10. 参加費 1,000円（市町担当部局あて後日請求）

11. 申込方法 参加希望者は6月3日（火）までに市町担当部局へお申し込みください。
＜県公連事務局6月10日（火）必着＞

講師プロフィール

地域住民とともに浜松版パーラー公民館「あおぞら協働センター」を開催し、幅広い世代間交流の提供や顔の見える関係づくりの一翼を担った。アーティスト団体による「ワークショップ ヤー！ヤー！ヤー！」を開催する際には、地域住民とアーティストの橋渡しなど様々なサポートを行い成功に導いた。また、ごみ拾いボランティアの活動に感銘し、ごみ・環境・SDGsを考える「ごみゼロフェスタ」を開催。その後、「知」「見」「動」の「三本の矢」で佐鳴湖のごみゼロをめざす「佐鳴湖ごみゼロ推進キャラバン隊」を結成した。若者の地域づくりへの参画は「自分ゴト」として考えてもらうことが重要と考え、若者ボランティア「コミュニティ・アシスタント」制度を確立。イベントの協力や「青春音楽祭」などを行った。

浜松ケーブルテレビに多数出演。関連事業は新聞等を含め1年間に50回ほど掲載され、浜松市のナンバー1コミュニティ担当職員を決める「コミ担アワード2021」で最優秀賞を受賞。また、全国のすぐれた地方公務員として「地方公務員アワード2023」にも選ばれた。

オンライン研修会
若者が輝く！
地域を元気にする公民館
～ハロウィン・イベントのキセキ～

先日公開され、大きな反響を呼んでいる「月刊公民館ちゃんねる」の動画「大成功！若者たちが公民館でつくりあげたハロウィンイベントのキセキ」この動画で取り上げられた浜松市富塚協働センターのハロウィンイベント「着クオアトリート」2024は、若者たちが地域と一体となり、大成功を収めた感動的なイベントです。

このオンライン研修会では、動画だけでは語り尽くせなかった舞台裏を、担当の野嶋京登さんから直接お話を聞きます！

日時 2025年2月7日(金) 18:30-20:30

講師 野嶋京登さん
富塚協働センター
公民館運営支援センター
主任

内容(予定) 司会：栗山良一さん
動画の裏話・秘話
「大成功」の要因となった
「着クオアトリート」の
企画・運営の苦労話と公民館
との連携の重要性をお話します。

お申込み
右からお申込み
ください！
申込費 2,740円(税込)

主催：公益社団法人全国公民館連合会

全公連の
研修会等でも
活躍中！

令和7年2月5日全公連主催
オンライン研修会チラシより

駐車場ご利用のお願い

駐車場を利用される場合は、奥の方から順に駐車してください。
一般の図書館利用者の方々もおられますので、できるだけ乗り合わせてご来場ください。

「地方公務員アワード」とは？

「地方公務員アワード」とは、地方公務員の他薦をもとに、活躍する地方公務員が審査を行い、『地味』『派手』を問わず「本当にすごい」と思われる地方公務員(教育、福祉、警察、消防等を含む)を表彰する取り組みです。

地方自治体には組織のなかで高い成果を上げている多くの地方公務員が存在しています。しかし、行政が行う業務には地味で目立たない仕事もあり、活躍する公務員の成果やノウハウに光があたる機会は限られています。そこでこのアワードでは、高い成果を上げた職員の活躍を、一般市民や他自治体、そして多くのメディアへ共有し、地方公務員がより力を発揮できる環境を構築しています。活躍する公務員が世の中で広く知られることで、公務員を応援する人が増加し、安易な公務員批判などは減少していきます。その結果、公務員の活躍しやすい環境が生まれ、セーフティネットといわれるような福祉やインフラをはじめとした住民サービスの向上につながると信じて活動しています。

なお、これは「ホルグ」という民間団体によって開催されています。ホルグは「Heroes of Local Government」の頭文字をとったもので、「人の根源的な幸せにつながるが、儲からない事業を、継続可能なビジネスへと育てる」ことを目的として、現在は地方自治体にフォーカスし、地方公務員を支援する事業を展開しています。

「地方公務員アワード2023」

地方公務員アワードは第7回目を数え、2023年は今回ご登壇いただいた野嶋京登さんをはじめ、12名の地方公務員が受賞いたしました。

2023年度の受賞内容の詳細については、こちらのホームページ(<https://www.holg.jp/award/2023-01/>)を、また野嶋京登さんの受賞内容については、こちらのホームページ(<https://www.holg.jp/award/2023-14/>)を、そして授賞式の様子についてはYouTubeでご覧いただけますので、ぜひご覧になってください(<https://www.youtube.com/watch?v=3fPj40zky84&t=5183s>)。





2024.1 公民館 13

『月刊公民館』令和6年1月号より

第36回福井県公民館セミナー〔前期〕参加申込書

申込責任者氏名： 所属 電話番号

所属	氏名	職名	経験年数（公民館関係）